

令和8年度日米韓共同訓練「フリーダム・エッジ26」における 自衛隊基地及び在日米軍施設・区域の使用について

【訓練の背景】

- 令和6年6月の日米韓防衛相会談において、日米韓3か国は、「フリーダム・エッジ」という名称を付して、複数領域における新たな3か国共同訓練を実施することで一致しました。
- 同年6月から日米韓共同訓練「フリーダム・エッジ」を実施しており、本年9月に4回目となる「フリーダム・エッジ26」を実施することで、3か国で調整中です。

【訓練の実施場所】

- 訓練は主に東シナ海(九州西方の公海)及びその上空の空域で実施予定です。
- 日本国内では、自衛隊や在日米軍の訓練実施部隊がその所在地で活動をするほか、米空軍KC-135空中給油機が航空自衛隊美保基地へ展開し、航空自衛隊の所属部隊と共同で活動を行います(韓国軍機の日本への飛来は予定されていません。)。
- また、航空自衛隊春日基地において、日米共同で管制を実施予定です。

【訓練の実施概要】

- ・訓練目的: 自衛隊の戦術技量の向上及び米韓との連携の強化
- ・訓練実施期間: 令和8年9月7日(月)～9月11日(金) ※前後に数日間の事前準備・撤収期間あり
- ・訓練実施場所: 防衛省市ヶ谷地区、東シナ海(九州西方の公海)及び同上空域、訓練実施部隊の所在地 等
- ・主な実施部隊(自衛隊): 統合幕僚監部、統合作戦司令部、自衛艦隊、航空総隊、航空支援集団、サイバー防衛隊 等
- ・主要訓練項目: 海上作戦、航空作戦、後方運用、サイバー作戦、PHOTOEX



【FE25の様子】

在日米軍横田基地での共同調整所の設置

- 本訓練期間中、在日米軍横田基地内に日米韓3か国の要員で構成される共同調整所を設置し、本訓練に関する日々の連絡調整を行う予定です。
- また、訓練開始日の9月7日(月)にオープニングセレモニーを予定しています。

【期 間】

共同調整所の設置: 9月7日(月)～9月11日(金)

※前後に数日間の事前準備・撤収期間あり

【参加部隊】

自衛隊 統合幕僚監部、統合作戦司令部、自衛艦隊、航空総隊、サイバー防衛隊等の人員 約30名

米 軍 インド太平洋軍、在日米軍、在韓米軍等の人員 約80名

韓国軍 合同参謀本部、海軍、空軍等の人員 約15名

※期間や人員数については現時点で計画中的のもの



【共同調整所イメージ】

航空自衛隊美保基地での活動

- 本訓練に参加する米空軍のKC-135空中給油機が、美保基地への展開訓練(飛来)を行います。
- 米空軍のKC-135空中給油機は、展開先である美保基地を離陸し、航空自衛隊の空中給油機と共同で、東シナ海上空の訓練空域における戦術訓練に参加します。
- 航空自衛隊は、美保基地において、米軍機の受入れを演練するとともに、米空軍と部隊間交流を実施します。

【期 間】

米軍機の展開期間:9月7日(月)~9月9日(水)

【展開部隊】

米空軍 KC-135空中給油機×1機、人員約10名

※期間や人員数、参加機については現時点で計画中のもの



航空自衛隊春日基地での活動

- 日米の管制要員が、春日基地の防空指令所において共同で管制を実施予定です。
- 東シナ海上空の空域で実施する航空作戦へ参加し、日米共同での対処要領について演練します。

【期間】

防空指令所での共同活動 9月7日(月)～9月11日(金)

※前後に数日間の事前準備・撤収期間あり

【展開部隊】

米空軍の隊員約20名

※期間や人員数については現時点で計画中のもの



【訓練イメージ】